

# ごみをめぐる現状について お知らせします

本市のごみをめぐる現状をお知らせします。ぜひ、ご一読いただき、循環型社会を形成するために、より一層のごみの減量化と分別にご理解とご協力をお願いします。 <問い合わせ先> 廃棄物リサイクル課 (☎ 82-1147)

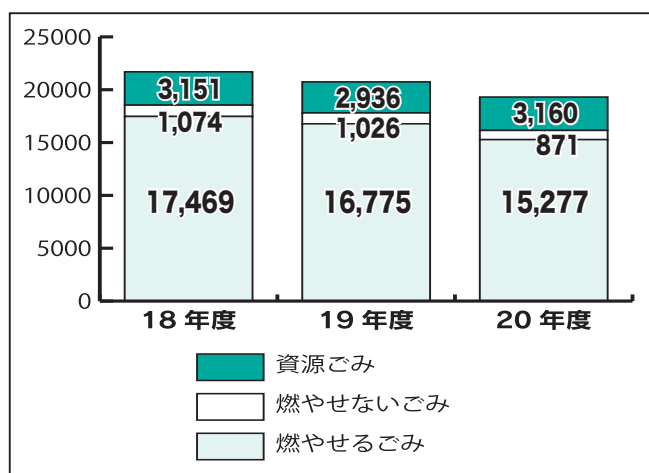
## ◆◆ごみの分別の効果が表れています◆◆

### 家庭ごみの排出量

平成 18 年度から 20 年度までの家庭ごみの排出量は図 1 のとおりです。20 年度の家庭ごみの排出量は 19 年度と比べて 1,429 トン(約 6,9%), 18 年度と比べて 2,386 トン(約 11.0%) 減少しています。このうち、燃やせるごみの 20 年度の排出量は 19 年度と比べて 1,498 トン(約 8.9%), 18 年度と比べて 2,192 トン(約 12.5%) 減少しています。

表 1 は、19 年度と 20 年度の雑誌・雑紙の排出量を比較したものです。特にごみの分別方法が変わった昨年 1 月からは、市民のみなさんのご協力により、燃やせるごみが減少し、資源ごみとして出される雑紙の量が増加しています。今後とも分別収集にご協力をお願いします。

【図 1】 家庭ごみの排出量の推移 (単位: トン)



【表 1】 雑紙・雑誌の排出量の推移 (単位: トン)

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
19 年度	122	129	151	195	597
20 年度	234	201	207	211	853

▼環境衛生センターに集められたスクラップ類。金属類を分別します。

